

丹沢：塔ノ岳（歩荷山行）

- ◆日程 2019年6月16日（日）
- ◆メンバー L：岡村、日比野、小山田、大塚、今
- ◆天候 晴れ

6月15日～16日で企画された「雲取-石尾根山行」が15日の悪天候のため計画変更となり、16日日帰りの「丹沢歩荷山行」となり、参加した。



車で戸沢に入り、皆、ペットボトルに川の水を詰め込んで岡村リーダーのチェックのもと、20KG弱のザックを完成させる。天気は前日の激しい雨から一転、好天に恵まれた。重い荷物に蒸し暑さはイヤだな・・・と思っていたが、思いのほか爽やかな風が吹いていて、気温が高い割には心地が良い。絶好の歩荷日和と言ったところか・・・？

天神尾根の登りはご存知の通りの急登のうえ、肩に食い込むザックの重さである。

初っ端から息が上がりそうになる。

重い荷物に左右に振られる身体のバランスに気を付けて、集中を切らさないように登っているうちに、大倉尾根に合流、花立で重いザックをおろして休憩をとる。

昨日の雨が汚れを洗い流してくれたかのような絶景で、相模湾の海の青さが癒してくれる。

そして塔ノ岳頂上でお昼休憩、相変わらず素晴らしい景色のなか、大塚さんお手製のエスプレッソでゆっくりくつろぎの時間をとる。



その後は表尾根を下り、書策小屋跡に移動。

背負いこんでいたペットボトルの水をベンチに並べていると、外国人の登山客が笑っていた。



ペットボトルの水を捨て、ようやく身軽になって書策新道を下る。沢を何度も渡渉しながら歩く。払っても払っても這い登ってくるヒルの大群に襲われながらも、無事に戸沢に到着、歩荷訓練を無事に終了した。

改めて振り返り、夏合宿に向けてこれを連日続けられる体力のための鍛錬が必要だな・・・と感じたのと、ヒルにたかられてもヒルまなない精神力をつけることが課題だ・・・と感じた次第である。

CT：戸沢 8:30 - 天神尾根-花立山荘 11:10 - 塔ノ岳 12:00 - 書策小屋跡地 13:20-
書策新道-戸沢 15:30

（記：今）